



コンクリートから 未来を創ろう。

大成建設は、環境配慮コンクリート「T-eConcrete®」の活用によって、

CO₂排出量を削減し、
脱炭素社会の実現に貢献します。

「T-eConcrete®」は通常のコンクリートと同様に、
鉄筋コンクリート構造物へ使用でき、
現場での製造が可能です。

その中でも、**Carbon-Recycle**は製造過程における
カーボンネガティブを達成するコンクリートです。

これからも大成建設は、環境分野のフロントランナーとして、
未来を創るコンクリートの開発と運用実績を重ね、
カーボンニュートラルに向けた取り組みを加速させていきます。

大成建設ではカーボンニュートラルに向け、環境に配慮したさまざまなコンクリートを開発・適用しています。

T-eConcrete® ラインアップ



●**建築基準法対応型**
セメントを減らし、高炉スラグ（製鋼過程で生じる産業副産物）を使用。建築基準法に準拠した建物の建設に適しています。



●**フライアッシュ活用型**
セメントを減らし、高炉スラグとフライアッシュ（石炭灰の一種）を使用。石炭火力発電所の産業副産物である石炭灰を有効活用します。



●**セメント・ゼロ型**
セメントを使用せず、高炉スラグを特殊な反応剤を用いて固めます。最大で80%CO₂排出を削減します。



●**Carbon-Recycle**
セメントを使用せず、炭酸カルシウムなどを用いてコンクリート内部にCO₂を固定し、CO₂排出割合（固定・排出の収支）をマイナスにします。

地図に残る仕事。®



For a Lively World

T-eConcrete® についてはこちら。

